

令和元年度学生モニター会議(令和元年12月12日開催)のまとめ

項目	学生の要望等	当日の回答	その後の対応等
1	来年度以降の教育実習について、1校種の免許につき1回の実習が必要か？	(学部長、教務委員長) 平成31年度入学生の実習より適用される。現在の2年生はこれまでの実習と変わらない。学年によってカリキュラムが変わるので注意してほしい。	
2	同じ校種(中学校)で副免を取る場合も、それぞれの教科で実習が必要なのか。	(学部長、実カリ委員長) 同じ校種(中学校)で副免を取る場合は、その校種の1回の実習だけで良い。例えば小学校と中学校の免許を取得する場合、小学校実習と中学校実習のどちらも受ける必要がある。	
3	中等教育コースの理科講座では、ゼミ決定について、5人がそれぞれ異なる先生に振り分けられるが、そのような決まりがあるのか。	(学部長・理科教育教員) そういう決まりはない。おそらくそのように指示されたのは、複数人が1人の先生に指導されるより、1人が1人の先生に指導される方が、より丁寧に見てもらえることができるというアドバイスだったからだと思う。	
4	中等教育コースでは、ゼミに決まる日程が講座ごとに異なる。自分の講座では(3回生の)2月に決まるが、例えば実習前に決まると、実習中に自分の専門(ゼミ)の内容をためすことができたりするので、その方が良いのではないのか。	(教務委員長、教職コーディネーター) 卒論指導教員の届出は3回生の2月末になっており、中等教育コースの各講座では、それまでにゼミ決定を行う必要がある。実際には講座によって早く決定する講座と遅く決定する講座があるようだ。講座の教員と話し合ってみてはどうか。ちなみに小学校では統一して決めるように検討し、現在の方法になったが、中学校コースの統一についてはまだ検討していない。	中等教育各講座に問合せたところ、2回生の後半頃から3回生の2月まで、講座によってかなり時期が異なっているのが実情である。
5	中等教育コースの講座のゼミ決めについて、自分が所属する講座以外の、他の講座のゼミに入ることはいできないのか。	(学部長) 中等教育コースの場合は、所属する講座のゼミに入るのが原則である。	
6	公認心理師の受験資格(学部課程)を愛媛大学の在学中に取ることはできないのか。取ることが難しい科目の単位を放送大学で取得し、免許資格を得ることができるのではないのか。	(大学院心理学担当教員) 資格制度発足後の学生については、厚労省から認められた課程を卒業するしか方法はない。単位履修などの制度の規定はない。大学院課程については来年度に発足予定である。	単位履修ではなく、卒業後に放送大学に入学して卒業すれば可能性はある。しかし、必要な実習科目には厳しい履修制限がある。
7	大学院理科の教科指導力高度化演習において、授業の時間帯、特に課外演習が流動的で困る。非常勤をしている院生が多く、その人達が授業を受けることができない。また、授業を受けていないのに、それは仕方ないこととして、授業に出ている学生と同様の単位が出ることに違和感を感じる。	(学部長・研究科長) 非常勤講師だからといって、授業にでないのは基本的におかしい。定期的な開講が望ましいが、学外の教育現場のスケジュールや課外授業場所の問題で、どうしても開講が流動的になってしまうことがある。定期的な開講を心がけるようにする。	
8	国語教育専修の授業で、国語科教育法の1・2・3・4の授業は行われているが、国語教育研究1・2と国語教育演習1・2の授業の内、国語教育演習1・2の授業が開講されていない。ぜひ開講してもらいたい。	(国語教育教員) 要望があったことを該当する教員に伝えておく。学習の手引きが教員と学生の契約書であり、本来、カリキュラム上に載っている授業はしなければいけない。	当該講座において、来年度より国語教育演習1・2の授業を開講することにした。
9	中等保健の授業で、非常勤講師のSAをしているが、その先生から15分前に来て準備するように言われている。SAの学生は時間を守って準備するが、先生は時間ギリギリに来たり、遅れたりすることがある。大学側から非常勤の先生にきちんと時間を守るように話しているのか。	(体育教育教員) SAは2時間の契約であり、授業前の15分と授業後の15分を含んでいる。非常勤の先生は90分の契約であることを理解してほしい。ただし、教員が不誠実な対応をする場合は、その旨を学務に報告してくれれば、改善するように伝える。	非常勤講師に対して、確認と改善を要求した。

カリキュラム・授業等について

学生生活・就職や教員採用に関すること・そ	10	メールで教員採用の情報について配信してくれるのはありがたいが、紙媒体の掲示はしていないのか。メールだと見落としてしまうことがある。	(学部長、学生・就職委員長) 就職については就職支援課のところに掲示してある。教員採用関係については、本来、大講義室の前に掲示してあるが、現在は改修中で掲示板がない。できるだけ速く対応する。	
	11	高校実習の情報を知らずに実習に行きそびれてしまった学生がいる。実習の1年前に説明会があるが、その時に掲示板上に掲示するだけでなく、メールでも情報を流してほしい。	(実カリ委員長) 掲示板上には掲示していたが、今度からメールでも知らせるようにする。	
	12	学部からストレートで大学院に進学する学生の中には、高校の教員採用試験に受からず入ってくる者も多い。院1年生の時は、授業で忙しいために、なかなか教員採用試験のための時間を取ることができない。1年時にも教員採用試験の準備をする時間を確保できるように、カリキュラムを変更することはできないのか。	(副学部長) 変更することはできない。自分自身で教員採用試験のための時間を作り出すようにがんばってほしい。また、進路は多様なので、高校でも私立の募集があることや、中学校教員への志望変更なども考えてみてはどうか。	
	13	ロードタイプの自転車を置くラックを駐輪場に用意してほしい。	(学部長、実カリ委員長) 教育学部だけ駐輪場に屋根もなく不便だが、全学から、教育学部の駐輪場はオープンスペースとして利用できるようにしておきたい意向があり、思うように改善できない。ラックについても同様で増やすことが出来ない。学生からも全学に要望したらいいと思う。ただ、附属小・中学校にはスタンドのないロードタイプの自転車で行くことは許されていない事も覚えておいてほしい。	
	14	年末年始の入棟だが、毎年教育学部の入棟禁止期間は長いのではないか。	(学部長) 全学で決められた期間に従っての入棟禁止である。届け出を出していれば、教員と同伴で入棟できる。	
	15	フィットネスルームの器具がずっと壊れている。修理してほしいことを何度も訴えているが、直る気配がない。	(学部長、副学部長) 学生支援課のほうに申し入れしておく。学生代表者会議で言ってみてはどうか。 (学生代表者会議の代表者の発言) 代表者会議でも同じ意見が出され、支援課に申し入れしたが、「お金がかかり、なかなか修理が出来ない状況にある。不便をかけるが我慢してほしい」と言われた。	
	16	教職大学院の説明会で、教員が教採の合格者の中の内、特定の人物を指して、「この人達は笑顔がすてきだから合格した」との話をした。それを見て不快に感じ、差別ではないかと思った。	(学部長、副学部長) 学生がどのように感じるかが重要であり、教員はハラスメントにならないように気をつけなければいけない。気づいたことがあれば、どんどん言ってほしい。	
	17	実習の時に入棟願いを出す時、記入した特定の場所しか使えない。現在、2号館の利用願いを出すと、トイレを使うことができなくて困る。また、模擬授業を行うことができる場所も必要なため、全館利用できるようにしてほしい。	(学部長) 申請する際に、2号館だけでなく3号館まで使えるように申請することができる。ただし、全館を利用できるようにするのは安全面・セキュリティの関係で難しい。教育実習中の利用について、もっと詳しい情報を流すようにする。	
	18	現在、改修工事で学生の利用できるスペースが限られているが、改修後に学生の勉強するスペースはあるのか。	(学部長) 改修工事の間は、学生に不便をかけて申し訳ない。改修が終わった後、学生が活用できるスペースをきちんと考えている。	

の 他	19	院生は、普段模擬授業を行うことができる曜日が限られているうえ、それらの曜日の時間帯が10時までのため、なかなか模擬授業を行うことができない。もっと教室を利用できる時間をのばしてほしい。	(学部長、副学部長) 夜10時以降の使用については、健康上の問題や、働き方改革のため、延ばすことはできない。これは教員も同様である。模擬授業をするのであれば、朝早くに来て教室を利用することをおすすめする。	
	20	現在院生が使うことのできるコピー機のサイズがA4までなので、もっと大きなサイズが出来るコピー機を用意してほしい。	(副学部長) 教員の許可を得て教員同伴であれば、印刷室で大きなサイズのコピーをすることができる。	教員が許可してカード(リコー)を貸し出した場合は、2号館1階の印刷室(A3まで可能)を利用できる。
	21	高校の教科書がないので、備品で購入し、利用できるようにしてほしい。	(副学部長) 至急対応する。	